

皆様お揃いで健やかな新年をお迎えの事と存じます。

●議長の学歴問題は、議会自らが連日事を大げさにシマスコミを喜ばせ、市民の政治不信を助長する結果となりました
前議長の件といい、今回といい事の是非はともかくとして本来の市政とは関係のない事に大騒ぎする事件屋的な体質には正直うんざりしました。

●公民館や市民センター等の有料化は結論が出ず3月議会への継続となりました。

来年度以降の税収の落込みは厳しく、又利用者の限られる施設では受益者負担の考えから一定程度の負担は是非ご理解を願いたいところですが、しかしながらそのために人員を増やすなどは当然納得のいかない事ですし、今までボランティアで運営をされていた方々の十分な意見もきかず説明不足で性急すぎた点は否めないところです。引き続きそれぞれの地域の実情や施設の運営の歴史も鑑みて慎重に協議をしていく所存です。

●決算審査特別委員会では本市の防災計画の中の飲料水について質問しました。中でも昨年夏以来取水ができない子安浄水場は単に地域の生活用水としてだけではなく、緊急時に新鮮な水を確保できる市内に4ヶ所しかない貴重な水源の一つであり、東京都の取水断念に対しては大いに異議を訴えました。市長にも共鳴いただき、都に対し復興を陳情すると共に来年度の再調査をお約束いただきました。

●昨年末、原 文兵衛参議院議長公邸に招かれました。私にとりましては親父と言うよりもおじいちゃんに近いくらいの大先輩ですが「世代の違いを行政に生かし政治の信頼をまずは東京から取り戻そう！」とご指導いただきました。

●いよいよ20代最後の年となりました。20代だからできる“何か”を残せるよう悔いのない一年にしたいと思います。本年一年も変わらぬご指導を宜しくお願い申し上げます。